



リバウンド式硬さ計による現地での迅速硬さ測定

ポータブルタイプのリバウンド式硬さ計で、ご指定場所において製品や半製品の硬さ測定を迅速に行います。

硬さ測定の概要

- 150mm長のインパクト装置を供試体に押し当て、内臓のタングステンカーバイド製の球状チップをバネ力で供試体表面に衝突させる。その際の反発速度(v)から、次式で硬さ(HL)を算出します。

$$HL(\text{リープ硬さ}) = [\text{反発速度}(v) / \text{打撃速度}(v_0)] \times 1000$$

※装置内部で、ビッカース硬さに換算されたデータを提供します。

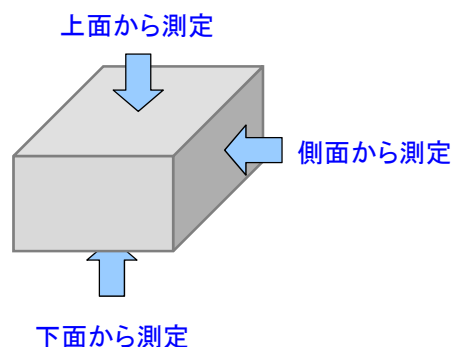
- ポータブルタイプの硬さ計を用いるので、現場での製品や半製品の迅速な硬さ測定に適しています。
- 他の弊社オンサイト分析(グリーンファクトによる成分分析、顕微鏡による破損調査、残留応力測定)と合せてご利用ください。

測定仕様

- 硬さ測定範囲: HL 100~990

(ビッカース硬さ換算で、80~1200に相当)

- 測定方向: 上面、側面、下面



- 測定例 (側面から硬さを測定)



特徴

- ご指定場所で、構造物や実部品について、非破壊で迅速に硬さ測定ができます。
- 供試体の上面からだけでなく、側面や下面からの測定も可能です。

*リバウンド式なので、硬さ測定値が供試体の厚さ、形状に影響を受ける場合があります。供試体間の硬さ比較には最適です。

硬さ測定例

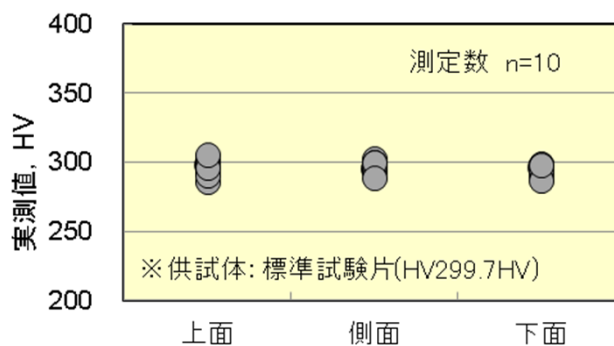


図1 上面、側面、下面での硬さ測定結果(例)